

いつも同じ事を言っている

それで、手を挙げて言おうとした。

「はあい、あのお、読みがあ、」

そこまで言うと、先生曰く、

「だめ、英語で話しましょう。

これは英語のクラスですから。」

いつもの言葉である。

僕は、仕方なく、下手な英語で言う。

そこで、何とかかんとか、

後でも覚えていないが、片言英語で

僕は苦戦して意思を伝えた。

これじゃ、ますます、誰も、

意見言わないのが当たり前だと内心思った。

でも、僕の英語は充分通じた。

その弁解として、先生曰く、

「それはとても立派な希望ですが、

大学入学にはそれほど必要ではありませんね。

他に、文法や和訳などが優先されて、

発音や会話や読みを練習する時間が充分ありません。

さて、クラスの皆に聞きたいです。

発音、会話や読みにもっと力を入れたいと

思う人、手をあげてください。」